

踏み跡 <My Mountains>

上越	土樽から仙ノ倉山を目指したが	No.168
----	----------------	--------

平標山と仙ノ倉山を目指したのだが・・・前回（昭和45年8月）同様の結果に。

昭和46年6月28日

上越線のいつもの夜行列車 22時12分発で出発。

昭和46年6月29日

土樽着 2時59分。雨の中を歩き始めたが、一向に止む気配なし。

群馬大学仙ノ倉山荘まで進み様子を見るも、まったく好転せず。

雨をよけて食事をとっただけで終わってしまった。

前回同様、尾根に取り付くところまでも進まずに終わってしまい、矢場の頭からの眺めを体験できず。

残雪と緑の草原を彼女（後にかみさんになる）に見せてやろうと思って企画した山行だったが・・・。

それにしても二戦全敗、この山はよほど相性が悪い山に違いない。

以上

